

## 令和元年度地域づくり協議会通常総会を開催



▲屋敷会長（事業説明）

仏生寺地域づくり協議会の通常総会が、5月9日（木）仏生寺公民館で開催されました。総会には、氷見市長、正保市議ら来賓及び、総会代議員の約50名が出席し、5つの議案について審議が行われ、すべて原案どおり承認されました。



▲林市長（来賓あいさつ）

### ○令和元年度事業

- 1 仏生寺地域づくりニュース（広報紙）を年2回発行
- 2 住民交流事業
  - ・第6回カローリング大会 6月9日（日）
  - ・第9回夜間ペタンク大会（自治振興委員会主催）8月上旬
  - ・第7回住民交流カローリング大会（公民館主催）11月10日（日）
- 3 おらっっちゃ創生支援事業及び持続可能な地域づくり支援事業  
（この事業については、次のページに掲載）
- 4 防災防犯推進事業
  - ・防災訓練の実施 10月20日（日）
- 5 福祉健康づくり事業
  - ・福祉健康事業実施団体への助成
  - ・福祉関係住民グループ支援
  - ・ふれあいランチサービスの実施
  - ・仏生寺学童保育の開設（平日及び第2・第4土曜日）
  - ・安心生活創造事業（高齢者買物支援ハトムギワゴンの運行）
  - ・福祉健康事業研修会

### 仏生寺地域づくり協議会役員

平成30年度～平成32年度

役職	氏名	役職
会長	屋敷 宗一	有識者（元自治振興委員）
副会長	根山 仁志	自治振興委員会委員長（鞍骨）
副会長	松下 正市	公民館長
理事	片田 義治	自治振興委員会副委員長（脇之谷内）
理事	谷 敏	自治振興委員（鉾根）
理事	中田 潤一	自治振興委員（大覚口）
理事	小曲 幸一	自治振興委員（上中）
理事	橋本 郁夫	自治振興委員（吉池）
理事	田村 義政	自治振興委員（細越）
理事	清水 孝志	自治振興委員（上原）
理事	堂端 秀治	自治振興委員（大窪）
理事	堂下 秀行	民生委員児童委員協議会会長
理事	檜木 美千代	健康づくりボランティア代表
理事	曾根 桐昇	社会体育推進協議会会長
理事	高田 新司	長寿会会長
理事	堂端 修一	青年団長
理事	蓮間 宗昭	消防分団長
理事	片田 義治	交通安全協会支部長
理事	松下 正市	防犯組合長
監事	西田 真一	自治振興委員（惣領）
監事	河原 悦郎	自治振興委員（寺中）
事務局長・会計	西尾 忠雄	有識者（元自治振興委員）



## おらっちゃん創生支援事業及び持続可能な地域づくり支援事業

氷見市が地域づくり計画に基づき、地域づくり協議会が実施する事業に対する補助事業、「おらっちゃん創生支援事業」と「持続可能な地域づくり支援事業」を活用して行うものです。

◆郷土の先賢斎藤弥九郎（2021没後150年）、南弘（2019生誕150年）両先生の顕彰事業として、冊子（概説書）を作成し、十三中学校校区の全戸に配布する予定です。また、郷土の先賢の伝承及び仏生寺地区をPRするため、仏生寺地域づくり協議会のホームページも作成します。



▲斎藤弥九郎先生

◎斎藤弥九郎

- ・仏生寺（脇之谷内）出身（1798-1871）
  - ・幕末の剣豪
  - ・江戸三大道場の一つ練兵館の創設者
  - ・門下生には、桂小五郎、高杉晋作、伊藤博文など
  - ・東京お台場築造に携わる。（実地測量・現場監督）
  - ・銅像が朝日山公園、十三中学校、脇之谷内公民館前に建つ。
- ⇒2021年：没後150年にあたる。

◎南弘

- ・仏生寺（寺中）出身（1869-1946）
  - ・岩間覚平の次男鉄郎として生まれる。高岡の南兵吉の養子（長女と結婚）となり、南弘と改名
  - ・仏生寺小学校、富山中学、第四高等学校、東京帝国大学と進み、官僚となる。
  - ・貴族院議員、福岡県知事、台湾総督、逓信大臣（富山県初）など歴任
  - ・「厚生省」の名付け親
- ⇒2019年：生誕150年にあたる。



▲南弘先生

### ◆旧仏生寺小学校入口広場の補修工事

旧仏生寺小学校の入口広場に斎藤弥九郎・南弘の生誕地記念碑と、戦没者慰霊碑が建っています。この場所は、コンクリート舗装してありますが老朽化し亀裂が入り、人が歩くにも注意が必要なことからコンクリート舗装をやり直します。

### ◆カローリング用具の整備

平成26年に、カローリングの用具（7セット×12個）を購入しましたが、想定以上に利用者が多かったことから、ジェットローラ用ホイールの摩耗が進み、交換が必要になり、新品を購入するものです。

本年、6月9日開催のカローリング大会は、郷土の先賢斎藤弥九郎（2021没後150年）、南弘（2019生誕150年）両先生の顕彰する大会として開催します。

## 福祉事業研修会を開催

2月25日（月）、仏生寺公民館クラブハウスにおいて、自治振興委員、民生委員、ハトムギワゴンサポーター、約40名が参加して福祉事業研修会を開催しました。

参加者は、集落毎にテーブルに集まり、氷見市社会福祉協議会の職員から助言・指導を受けながら、福祉マップ、いのちのバトンの確認・更新作業を実施しました。

そのあと、平成31年度のハトムギワゴンの運行計画やサポーターの意見交換を行い、本年度も4月から12月まで、毎月第1木曜日（惣領・鞍骨・鉾根）第2木曜日（寺中・上中・吉池・細越）の月2回運行することを決めました。



▲研修会の様子

## 仏生寺学童保育運営協議会総会を開催



▲総会の様子

5月9日（木）仏生寺公民館クラブハウスで、仏生寺学童保育運営協議会総会が開催されました。根山会長の開会挨拶の後、小谷暁主事から、平成30年度の事業報告及び収支決算報告、令和元年度事業計画（案）及び収支予算（案）の説明があり、原案どおり承認されました。令和元年度の登録児童数34人です。開設日数は、平日と第2・第4土曜日、夏休み、冬休み、春休み期間で、年間260日の予定です。小谷暁主事のほか12名の指導員で運営しています。

仏生寺学童保育…平成17年の夏休みから、地区内の小学生児童が放課後や夏休み等において、健やかに、そして安全に遊べる居場所づくりを目指して、仏生寺公民館クラブハウスを拠点に仏生寺っ子広場として活動してきました。平成28年度から、国の留守家庭児童育成に係る補助制度を活用する「仏生寺学童保育」と改称しました。



▲学童保育の様子



## 第6回カローリング大会開催

第6回カローリング大会が6月9日（日）旧仏生寺小学校体育館で開催されました。33チーム130人余りの参加があり、各チーム2試合を行い合計得点で順位を競いました。今年は「郷土の先賢斎藤弥九郎・南弘両先生」を顕彰する冠大会として開催し、開会式では、氷見市教育委員会の小谷学芸員から、二人の生い立ちや業績について講演がありました。



▲優勝の大覚口Bチーム



▲次勝の上中・吉池Aチーム



▲三位の大窪Dチーム

### 大会結果

#### 【表彰】

- ・優勝 大覚口B（川口清作、深江京子、川口隆夫）
- ・次勝 上中・吉池A（小曲幸一、西尾唯一、東幸夫）
- ・三位 大窪D（小林 進、荒井俊治、清水祐子）

【主催】仏生寺地域づくり協議会

【共催】仏生寺自治振興委員会、仏生寺公民館

【後援】北日本新聞社



▲郷土先賢講演会の様子



▲アルファ米

この大会の昼食は、毎回、災害に備えた炊き出し訓練として、仏生寺社会体育推進協議会女性部の皆さんの指導により、各集落の輪番制で実施しています。（本年は上中・細越）今年も防災用大鍋で豚汁と非常用食品アルファ米を調理していただき、参加者に提供しました。



▲炊き出し訓練の様子